

トジウル

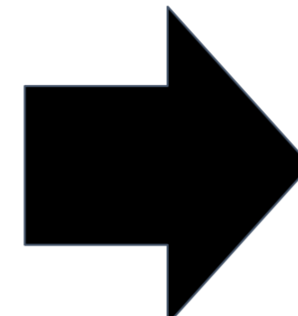
第三者視点を与えるTwitterクライアントシステム

SecHack365 表現駆動コース トレーナー 北川 裕基 土屋 速斗 藤原 晴 望月 偉央利

組織公式のアカウントのためのうっかりミスを防ぐ素敵なシステム

Q.なぜ炎上してしまったのか？なぜそんな書き込みをしたのか？

A. **そんなつもりはなかった, そんなことで炎上するとは...**



自分の想像外のことが多すぎる

書き込もうとする度に問題がないか確認しても自信が持てない.....
でももし炎上しちゃったらどうしよう.....



あなたの代わりに第三者視点を提供します！

投稿側の機能

トジウル 投稿画面

投稿

いつまでに審査を終えて欲しいかを設定
Why? ⇒ リリース日や記念日などのその日ならではのツイートを活かすため！！

審査期間
1時間

審査人数閾値
50%

対象ツイートを合格とするラインを設定
Why? ⇒ 投稿主の希望に応じて、どれだけ厳しくチェックしてほしいかの意思を反映したい！

投稿フォーム
テスト投稿

Tweet cancel

Twitter連携を行うためにリダイレクトする
Why? ⇒ 審査が通ったものを再度入力する手間を解消するため、予約投稿ができるようになる！ 審査を担当する人がTwitterアカウントを 持っていないに対処できるようにするため！

投稿 チェック コミュニティ

審査側の機能

トジウル タイムラインからチェック ログアウトする

所属チームのタイムライン

審査は、「いいね」or「危ないね」の二択
Why? ⇒ 審査そのものを簡単に行うことで、タスク感を極力減らしたい！

審査した後に、他の人の審査結果総数を確認できる
Why? ⇒ 審査する人に、現在の審査結果に流されずに審査してほしいため！

このツイートはどうですか？
いいね数:0 危ないね数:1

投稿 チェック コミュニティ

アイデアと活動の経緯

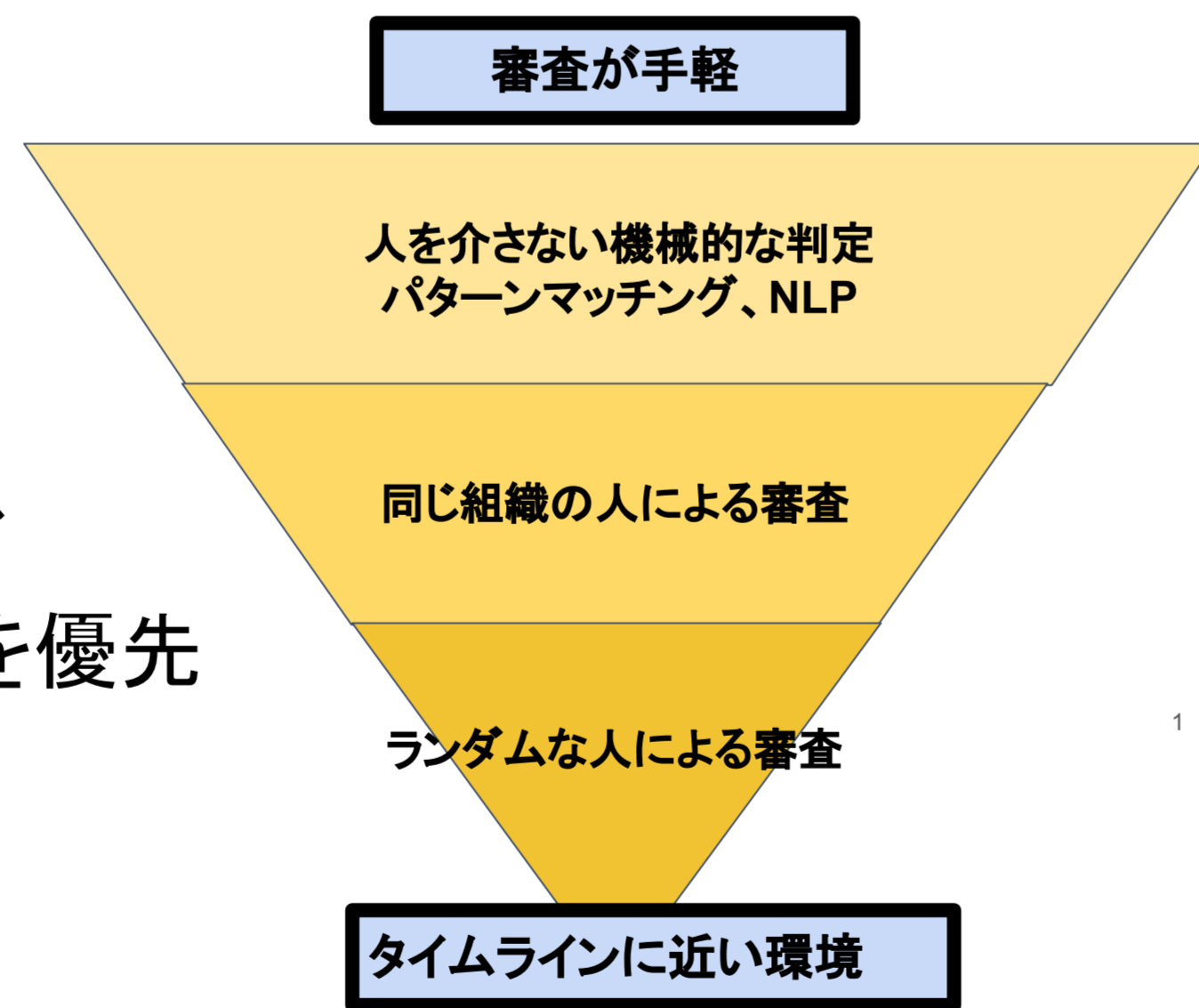
表現駆動コースでは、一年間で3回チーム替えをしてアイデアと開発を繰り返す
トジウルは6月に生まれ、9月から再スタートを切ったプロダクト

6月 SNSの炎上をテーマに
7月 アンガーマネジメントを取り入れたトジウル

9月 第三者視点も必要では？
第三者視点を3段階に分解

11月 広報担当の方へヒアリング
同一組織による審査の実現を優先

1月 βテストの実施

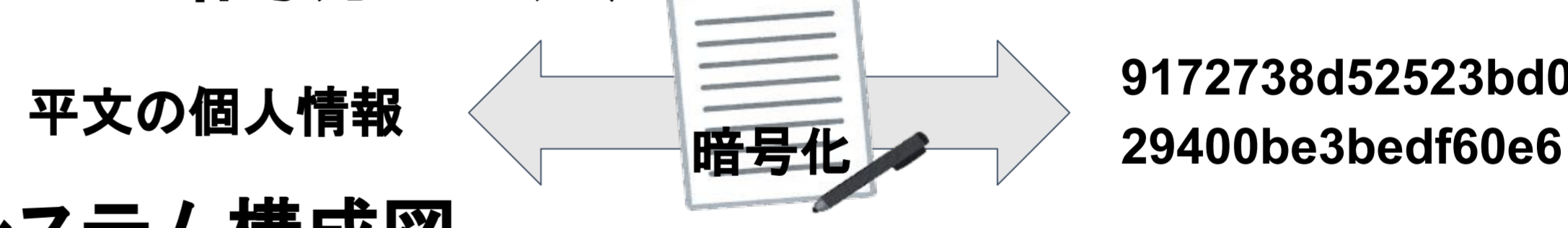


セキュリティ要素&構成図

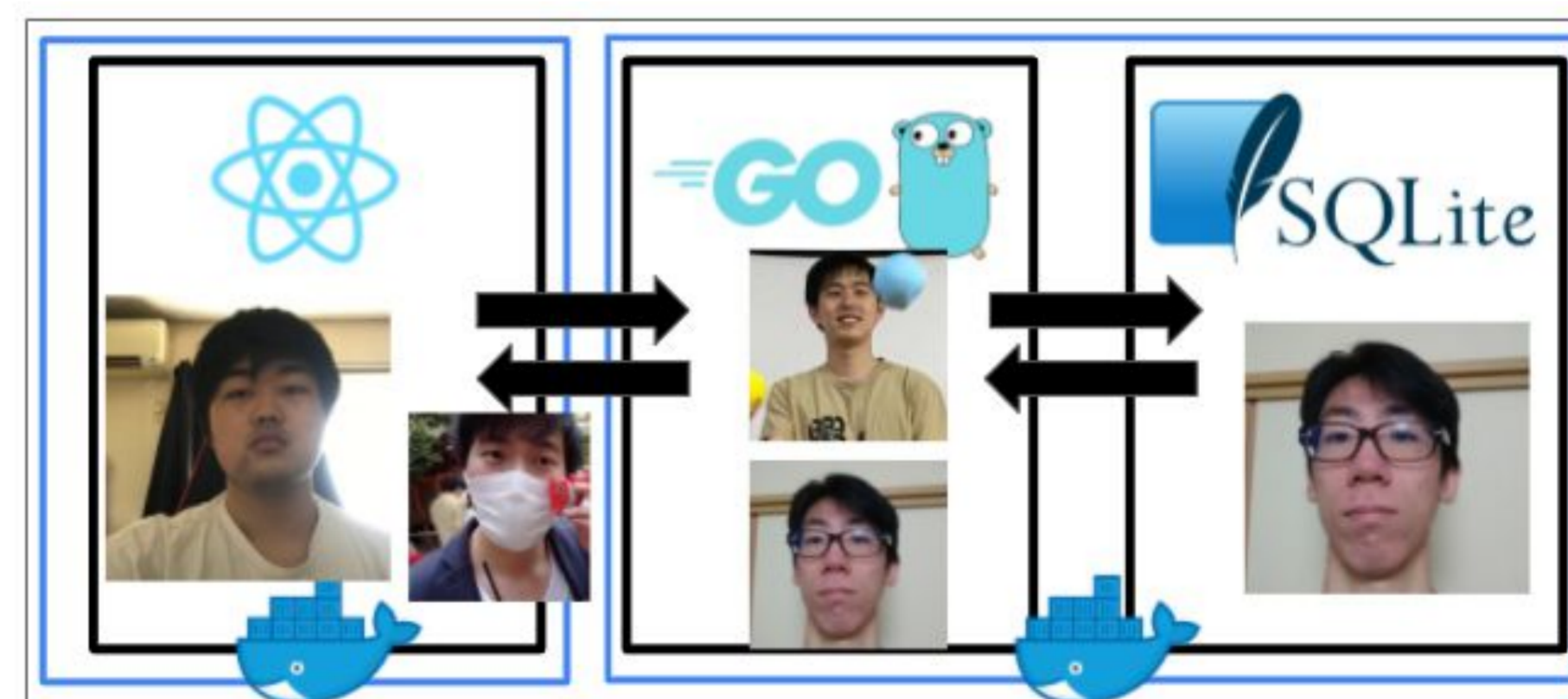
- ヒューマンエラーの防止
 - スムーズな第三者目線の提供



- 保持する個人情報の保護
 - AES暗号方式の適用



- システム構成図



展望

- 審査ボタンだけでなく、議論ができるように対象ツイートに審査する人がコメントができる **フィードバック機能の追加**
- **組織外の第三者の意見を取り入れる機能**(組織外用のプラットフォームの実装)
- 審査する投稿データをテキストだけではなく、**画像や動画の投稿や審査**を可能にする
- 人為的な審査の前に人を必要としない**機械的なテキスト表現チェック**
- 投稿する同一時刻での過去あった悲しい出来事や現在のニュースから**避けるべきワードや表現のレコメンド**を表示する